

# 15<sup>th</sup> years

## 創刊15周年

「長引く円高不況や毎年のように国のリーダーが変わり、東北大震災、尖閣諸島問題など不安要素を数え上げればきりが無い時期に誕生」(創刊1年後の塚本隆社長あいさつ)した小誌ですが、皆様のご愛顧、ご鞭撻を得ながら「東海地方の中核から情報を収集し提供する月刊誌」を標榜して今年で15周年を迎えることができました。

塚本は続けて「ITが進化する社会で活字媒体の先行きは不透明だが、手作り感のある地産地消の媒体は支持されるはず、との思いから今の時代に合った内容を発信していく。そのような決意での出発」と述べています。

地域経済に密着して東海地方で活躍する企業・スポンサーにとって期待できる媒体となるべく邁進し、人事(当エリアに本社を置く企業トップの情報を分かり易く予測し分析)、企業(躍進する企業の秘密を明かし、一方で倒産企業を追跡し会社経営の要諦を衝く)、政治(東京情報や中部地区の政治の動向、政治家の発言・行動を注視し、いち早く情報を提供)、行政(当地区の行政トップのものの考え、性格

などを追求、プロジェクトや計画の全貌などを提供)、情報(美味しい店、美人ママのいる店などビジネスパーソンに必要なオフ情報も足で稼いで提供)など多岐にわたる情報を提供してきました。

また、愛知、岐阜、三重に拠点を置くトップ経営者を中心とした経営者同士の知識・情報の交換と意識向上の機会を設けることを目的とした異業種交流会「東海財界倶楽部」を年数回、開催しています。政府機関のトップや大学学長、官公庁の幹部などを講師に招き、講演をお願いし、その後、和やかな懇談に移るなど有意義な会で今年2月の例会で68回を迎えました。

IT社会はAI社会へと加速度的に進化し、不確実性も高まる変貌著しい世の中ですが、塚本があいさつで「皆様方に、より価値のある紙面をさらに愉しく読みやすく提供させていただくために、社員一人一人の成長を目指し」と述べている初心を忘れず、精進してまいりますので、今後とも一層のご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

# 月刊東海財界 15年を振り返る表紙コレクション

2011年3月に株式会社中部財界フォーラム社を立ち上げ、翌2012年2月に月刊東海財界を創刊。皆様方にご愛顧いただき今月号で「創刊15周年」迎えることができました。これまでの軌跡をたどる創刊号からの表紙をお楽しみください。（※肩書は掲載当時）

【2012年3月号 創刊号】  
中部国際空港  
centrair



【2016年3月号 創刊5周年号】  
アーク証券  
安藤龍彦 代表取締役会長



【2021年3月号 創刊10周年号】  
日本ゼネラルフード西脇司社長  
杉本食肉産業杉本達哉社長  
ボンタイン珈琲本社加藤慶人社長



【2013年5月号】  
リンナイ  
内藤弘康 社長



【2014年8月号】  
中部日本放送  
杉浦 正樹 代表取締役社長



【2016年10月号】  
第18回  
にっぽんど真ん中祭り



【2019年新年号】  
中日新聞社  
大島 宇一郎 代表取締役社長



【2021年 新年号】  
2021 エンタメ業界  
かく闘えり 新春座談会



【2023年8月号】  
中部日本放送  
升家 誠司 社長



【2013年8月号】  
中京テレビ放送  
山本孝義 代表取締役社長



【2014年10月号】  
HIS  
澤田 秀雄 会長



【2017年5月号】  
日本公認会計士協会  
関根 愛子 会長



【2019年5月号】  
平成を振り返る



【2022年3月号】  
中部電力 MIRAI TOWER  
大澤 和宏 社長



【2024年8月号】  
アジア・アジアパシフィック競技大会組織委員会  
村手 聡 事務総長



【2014年 新年号】  
中日ドラゴンズ  
谷繁 元信 選手兼任監督



【2015年2月号】  
昭和女子大学  
坂東 真理子 学長



【2017年12月号】  
カンボジア労働・職業訓練省  
イト・ソムヘーン大臣



【2019年10月号】  
緑ヶ丘カンツリークラブ  
阿部 博 理事長



【2022年10月号】  
オリエンタルビル  
平松 潤一郎 社長



【2025年6月号】  
スキートグループホールディングス株式会社  
杉本 達哉 代表取締役社長



【2014年5月号】  
名古屋グランパスエイト  
西野 朗 監督



【2016年2月号】  
三重県  
鈴木 英敬 知事



【2018年4月号】  
元中日ドラゴンズ  
川又 米利氏



【2020年12月号】  
自由民主党  
石破 茂 衆議院議員



【2023年 新年号】  
中日本興行  
服部 徹 社長



【2025年10月号】  
名古屋市立大学  
郡 健二郎 理事長

